

茨城県央地域定住自立圏共生ビジョン福祉部会等の概要

日 時	令和 2 年 8 月 5 日（水） 午後 2 時 00 分～午後 4 時 20 分
場 所	水戸市福祉ボランティア会館 大研修室
議 題	成年後見制度の利用促進を目的とする中核機関等の整備・運営方針（案）等
内 容 (要 旨)	<p>1 令和元年度 茨城県央地域定住自立圏成年後見支援事業実施状況について（報告）</p> <p>2 令和 2 年度 茨城県央地域定住自立圏成年後見支援事業計画について（報告）</p> <p>3 茨城県央地域定住自立圏成年後見支援事業を基盤とした成年後見制度の利用促進を目的とする中核機関等の整備・運営方針（案）について（協議）</p> <p>4 重要業績評価指標（KPI）について（報告）</p> <p>○上記 1, 2, 4 について（報告） →報告事項についての質疑応答。2 については、住民向け学習会は令和 3 年度の計画策定時に、市民後見人養成講座の開催可否は各市町村の意見を踏まえて、それぞれ検討していくこととする。</p> <p>○上記 3 について（協議） →中核機関の整備・運営方針（案）について、提示、確認しつつ、圏域市町村と意見交換、協議した。</p>
まとめ (決定事項等)	<p>中核機関の整備・運営方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門職や関係機関との協議を行う場（協議会）は、広域の中核機関（水戸市社会福祉協議会）が事務局を担う。協議会開催は、年 2 回程度を想定。 ・受任者調整機能については、令和 3 年度中に協議、検討していく。 ・専門職の介入や意見が得られる、アドバイザー機能があるといい。 →具体的な後見人支援の機能についても、今後検討していく。 ・市町村ごとに設置の中核機関と、広域で設置の中核機関の役割分担を明示していくことが必要 →いただいた意見を元に、茨城県央地域定住自立圏の事務局である水戸市で中核機関の整備・運営方針を練り直し、提示していく。
特記事項	